久喜☆プラネタリウム

星空だより

普及版

2024年 4月

4月 2024年

©JAXA／タカラトミー／ソニーグループ(株)／同志社大学

今月の投映

今夜の星空＋テーマ番組「SLIM月面に立つ!!」

人類が月面に降り立って、すでに55年が過ぎていた。月は、人類の第二の故郷となり得るのか…。西暦2024年、宇宙航空研究開発機構はJAXAを名乗り、月に小型月着陸実証機「SLIM」を送り込んできた…!!

土曜11:00 今夜の星空＋こども番組「ヘルクレスとしし」

かいけつ！ぎもん・てんもん

小学4・6年生が理科で習う内容を中心に、毎月わかりやすく星のお話をします。楽しく学べて学校の授業にもとても役に立ちます！

今月は… **21日(日)15:30**

「月を探そう！」(小4)

月はどんな形で、いつどこに見えるかな？どのように動くかな？プラネタリウムで確かめよう！

投映日

● 一般向け　★ こども向け　※開始時刻の10分前から入場できます。

	11：00〜	13：30〜	15：30〜	16：30〜
平日(月・水・木)				●
土曜日	★	●	●	
日曜日・祝日、春・夏・冬休み	●	●	●	

※予定変更が生じる場合があります。最新情報はホームページ(左下QRコード)をご確認下さい。

※1日(月)～7日(日)は春休み特別投映・全天周プラネタリウム『Mitaka！宇宙の旅』(11：00〜、13:30〜、15:30〜の3回投映、火・金定休)です。期間中、6日(土)11：00〜はこども投映です。

※21日(日)15：30〜は小学校理科の内容を扱う『かいけつ！ぎもん・てんもん』です。

※27日(土)～29日(月・祝)、5月3日(金)～6日(月・祝)はゴールデンウィーク特別投映『チャレンジ！星空クイズ！』です。期間中、27日(土)と5月4日(土)11：00〜はこども投映です。

観覧料

大人(高校生〜) 300円　子ども(3歳〜中学生) 100円

団体(20名以上) 大人250円、子ども80円　※久喜総合文化会館メンバーズクラブ「フレンズ」会員の方はご本人様のみ無料

障がい者個人および介護者1名　個人の料金の50%割引(要当該手帳提示)

イベントの予定

春休み特別投映　全天周プラネタリウム『Mitaka！宇宙の旅』

4月1日(月)～7日(日)　①11：00〜　②13：30〜　③15：30〜

※4月6日(土)11：00〜はこども投映です　※火・金曜日は定休日です

■国立天文台開発のデジタル宇宙ビューアー「Mitaka」を使用し、地球を飛び出し限りなく広がる宇宙を旅しよう！

ゴールデンウィークは紙工作こいのぼりもプレゼント！

ゴールデンウィーク特別投映　『チャレンジ！星空クイズ！』

4月27日(土)～5月6日(月・振休)

※4月30日(火)は定休日
※5月1日(水)・2日(木)は16：30〜通常投映
※4月27日(土)、5月4日(土)11：00〜はこども投映

①11：00〜　②13：30〜　③15：30〜

■星を見ながら出題されるクイズにチャレンジ！解答用紙に答えを書き込もう！キミは何問できるかな？参加したお子さんにプレゼントもあるよ！

天体観望会　5月11日(土)19:00〜20:30　(19：30まではプラネタリウムでの事前学習)

定員…136名(先着順)　観察する星…月、ミザール・アルコルなど(予定)

参加費…無料　申込…会館事務室に電話か直接申し込む(4/11(木)〜)

※中学生以下保護者同伴。※天候不良の場合プラネタリウム投映のみ実施。

※当日は18：30〜18：50にプラネタリウム前集合(受付が出ています)。

5月の投映内容(予定)

今夜の星空＋テーマ番組「南極よりも遠い場所」

土曜11:00 今夜の星空＋こども番組「ヘルクレスとしし」

19日(日)15:30

かいけつ！ぎもん・てんもん

「月の満ち欠け」(小6)

おしらせ

内容等が変更となる場合があります。最新情報はQRコードよりホームページでご確認ください→→→→→

久喜総合文化会館

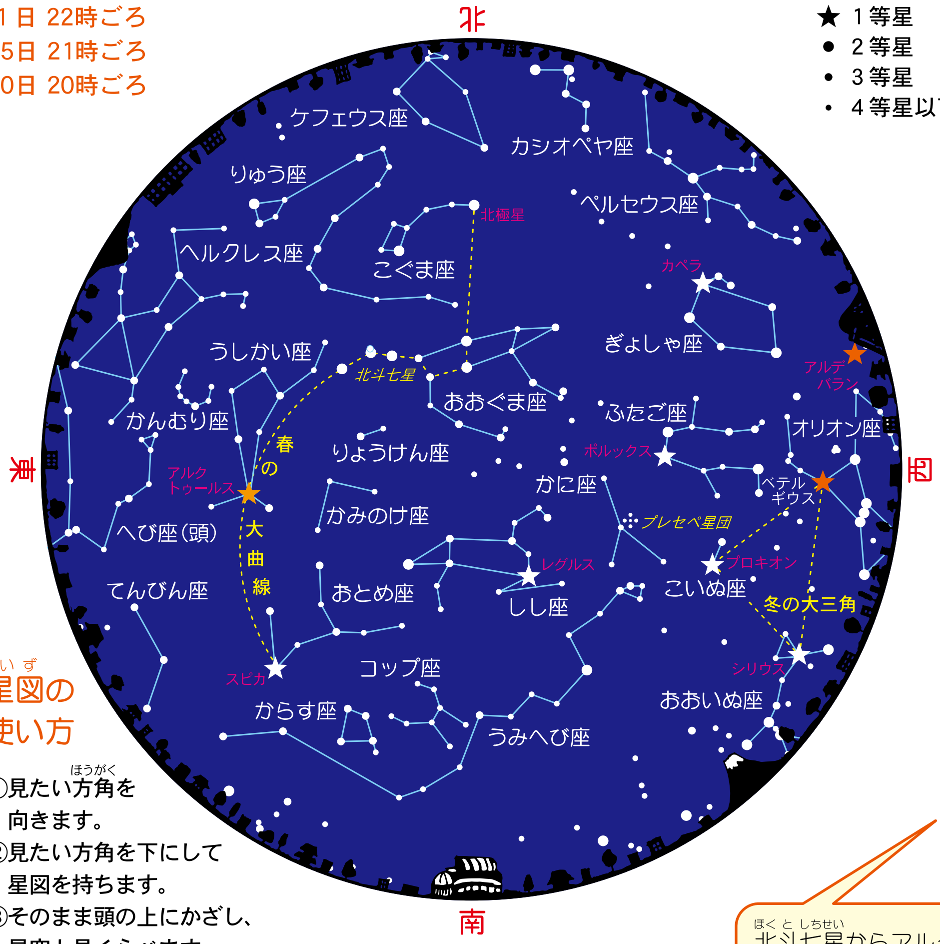
〒346-0022 埼玉県久喜市下早見 140

TEL：0480-21-1799　FAX：0480-23-6488

4月の星空

1日 22時ごろ
15日 21時ごろ
30日 20時ごろ

★ 1等星
● 2等星
• 3等星
· 4等星以下



星図の使い方

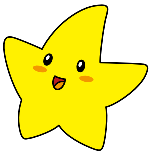
①見たい方角を向きます。
②見たい方角を下にして星図を持ちます。
③そのまま頭の上にかざし、星空と見くらべます。

惑星

※今月は宵空で観察しやすい惑星はありません。月初めは木星（－２等級）が夕方西の空に一番星として見えます。

主な１等星

東アルクトゥールス［うしかい座］…オレンジ色。明るく目立つ。
南東スピカ［おとめ座］…やや低め。白い星。
南レグルス［しし座］…見上げる高さ。
南西シリウス［おおいぬ座］…星座の星の中で最も明るいが、かなり低い。
南西プロキオン［こいぬ座］…冬の星だがまだ見られる。
西ベテルギウス［オリオン座］…低空に赤っぽい色に輝く。
西ポルックス［ふたご座］…やや高めにあり、まだしばらく見られる。
北西カペラ［ぎょしゃ座］…明るく目立つ。



北斗七星からアルクトゥールス、スピカを結ぶカーブを春の大曲線と呼ぶよ！

シオリに散る

日本初の月面着陸を目指し、JAXAが月に送り込んだ小型月着陸実証機SLIM（Smart Lander for Investigating Moon）。残念なことに着陸前に２基のメインエンジンの片方が外れ、予定通りの着陸は行えませんでした。はたしてSLIMは失敗だったのでしょうか？

これまで各国の月探査では狙い通りの着陸予定地点に降りることは難しく、数kmのズレが生じていました。しかしSLIMは誤差100ｍ以内という高精度の「ピンポイント着陸」を目標に掲げ、神酒の海近くのクレーター「シオリ」付近を着陸地点に定めました。

高度15kmからの着陸シーケンスでは、SLIMの航法カメラで撮影した月面をJAXAの月探査機「かぐや」などから得た月面データと照らし合わせ、自分がいる場所を正確に捉える「画像照合航法」が使われました。また高度50mで、着陸予定地点付近で障害物がない場所を探す「障害物検知」を二度行い着陸地点が決定されました。なんとこの時、着陸予定地点との誤差は実質３～４ｍ！その後メインエンジン１基を失い機体は流され、結果的には予定地点から東に約55m離れたところに着陸しましたが、それでも精度100ｍ以内は十分に達成されたわけです。着陸の姿勢はどうあれ（!?）、大成功と言えるのではないでしょうか。“降りられる場所に降りる”のではなく“降りたい場所に降りる”時代の幕開けです。

今回の着陸地点は本来なら地下深くにある月のマントル由来のカンラン石が、クレーターができた時の隕石衝突で掘り返され地表に出ている場所。SLIMがマルチバンド分光カメラで撮影した月の石がこのカンラン石であれば、地球のマントルと比べることができ、月が地球から分かれてできたのかどうか確かめられるかもしれません。

日の出

4月1日	5：27
15日	5：08
30日	4：49

日の入

4月1日	18：04
15日	18：16
30日	18：28

こよみ

4月2日	下弦
4日	清明
9日	新月
11日	すばる、月、木星が並ぶ（夕方～宵の西の空）
16日	上弦
19日	穀雨
24日	満月
29日	昭和の日